

そうだ、 図書館に行こう

—寒くなってくる時期、
あったかい場所で読書を楽しもう—



蔵書冊数約21万冊（県内
町村3番目）を誇る田原本
町立図書館。絵本など子ども
向けの本をはじめ、多数の本
を取りそろえています。

田原本町立図書館は、生涯
学習や文化活動の拠点として、
地域住民のみならず、県内
お住まいの人も気軽に利用で
きる施設です。

今回は、9月に町役場に来
られた奈良県立大学からのイ
ンターン実習生と一緒にこの
素敵な図書館の魅力と特徴を
お伝えします。

図書館 ☎ 32・0262

県内町村で屈指の「とても利用
されている公共図書館」

田原本町立図書館は、県内の町村
としては屈指の「とてもよく利用さ
れている公共図書館」なのをご存知
でしょうか。

実績で見ると…。

- 利用登録者数
4万5196人
- 個人貸出冊数
37万2089冊
- うち児童書冊数
12万4001冊
- 団体貸出冊数
1万3381冊

上記の全ての項目が、
県内町村では**1番目**
の実績となります。

これからもより多くの人に利用し
ていただくために…次ページより、
さまざまなサービスなど図書館を有
効に活用できる内容をお伝えします。



利用登録者数
や貸出冊数など
「図書館の利用」
に直結する実績
がいずれも県内
町村で1番。
この図書館が
多くの人に愛さ
れ、活用されて
きたことの証明
といえます。



インターンシップ実習生
の川村菜月さんに、今回の
取材に協力いただきました。



図書館では、こんなことができます！

● 本を借りる

図書館でできることとして代表的なのはやはり「本を借りる」こと。田原本町では、奈良県内にお住まいの人、田原本町内に通勤・通学している人なら、どなたでも本を借りることができます。

本を借りるほか、図書館のサービスの利用には「図書館利用カード」が必要です。初めての人はまず、図書館でカード登録の申し込みを。

今回の記事で紹介した内容をはじめ、図書館のさまざまなサービスについて詳しくは「田原本町立図書館ホームページ」をご覧ください。



司書や「書架整理ボランティアの会」の人たちが本棚の書架整理をしています。スムーズに本を探し出せるように、本の大きさ、並び順などを考えながら行っています。



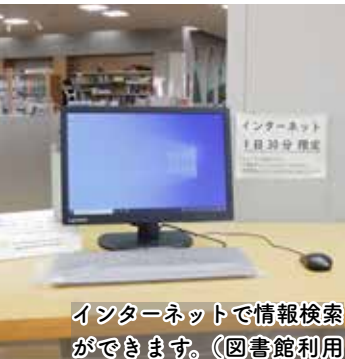
返却は図書館、または道の駅レスティ唐古・鍵など町内5ヵ所にあるブックポストへ。（視聴覚資料はポストに入れられません）



本だけでなく、CD・DVD・ビデオテープ・カセットテープといった、視聴覚資料も多数取りそろえています。（DVD、ビデオテープの館内視聴はできません）



図書館ホームページでは蔵書の検索などが可能です。またパスワードを登録すれば、読みたい本の予約や貸出期限延長などがオンラインで可能になります。



インターネットで情報検索ができます。（図書館利用カードが必要、1日30分まで、プリントアウト不可）



個人席（館内東側の読書席、ヤング・アダルトコーナー）では、自習などに取り組みます。なお利用は田原本町在住の人限定です。（事前申し込み制）



暮らしの中での疑問や知りたいこと、調べものなど、図書館に相談ください。必要な資料などを探してお手伝いをします。（レファレンスサービス）

● 読書をする、調べものをする、など…
館内では、ゆったりと読書を楽しむほか、さまざまな活用ができます。



インターンシップ実習生・川村さんのイチオシ
雑誌・新聞のあるブラウジングコーナーの窓際の席は特に居心地が良く、読書をするには最適。まちの人たちの居場所になっているのも納得です。



拡大読書機、大活字本、点字資料などを備えるほか、郵送貸出など心身の障がいなどのある人に向けたサービスを行っています。詳しくは図書館にお問い合わせさせていただくか、ホームページをご覧ください。



親から子どもに読み聞かせ。子どもの感性、心を豊かにし、親子の絆を深められる「親子読書」ぜひ始めてみませんか。



子どもたちが気兼ねなく声を出せる「わいわいタイム」を毎週水・日曜日に設けています。また「おはなしのへや」や、広い館内を生かしたゆったりと読書できる空間の確保など、親子の時間を楽しむための工夫をこらしています。



田原本町立図書館は、多数の絵本、布絵本や児童書をそろえ、また子育てに関する書籍も充実しています。絵本の読み聞かせやイベントの開催など、新たな本や、人と出会える場でもあります。親子ともに充実した時間を過ごしてもらいたいから…ぜひ、図書館を活用してみませんか。

親子ともに、充実した時間を



パソコンで音声、画像を見聞きできるマルチメディアデイズー図書など、文字を認識しづらい人も読書を楽しめる媒体を揃えています。



絵本など児童書が豊富で、新刊も積極的に仕入れています。(蔵書冊数約54,000冊・県内町村3番目)



児童書コーナーのそばに子育て関係書籍コーナーを設けるなど、親子で利用しやすい工夫をしています。



町内幼稚園、保育園の子どもたちの力作、壁面展示。毎月変わるので、お楽しみに！

このまちの図書館、 どうですか？

- 親子で図書館を利用している人たちから、お話を聞きました。
- とにかく本が多い！それに結構新しい本も置いています。
- 絵本が特に揃っています。子どもが本好きなので、とても楽しそう…。
- 中が広くて、ゆったりできます。そばに中庭もあるので、いろいろ楽しめる施設ですね。
- 違う市町村からも気軽に利用できるのが嬉しいですね。



小学校図書室での本の貸し出し。季節にあわせたおすすめ本の紹介コーナーを、児童と一緒に作っています。(北小学校)





夢中でお話に聞き入る子どもたち。ボランティアや図書館職員の「生」の声による読み聞かせは、子どもたちのこころに確かに響いています。



「さるとかに」など絵本の読み聞かせや、手遊びが行われました。(10月16日取材)



最初に灯す、三ころのろうそくの火。おはなしの始まりです。



図書館ボランティア「田原本おはなし会」の皆さん。図書館での月2回のおはなし会をはじめとした活動から、子どもたちにおはなしや絵本の楽しさを紹介されています。

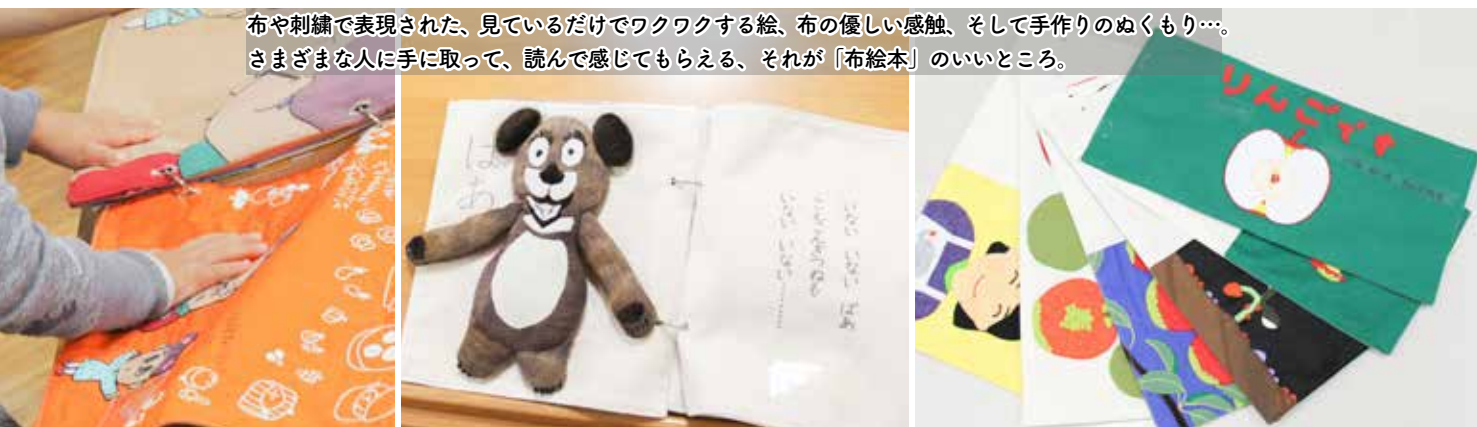
子どももおはなし会

小さい子どもたちが絵本に求めているのは、生きた冒険なのです。絵本は、手に取れる冒険の世界にほかなりません。

※瀬田貞二「絵本論」(福音館書店)より抜粋。

絵本の物語に入り込み、嬉しいことや楽しいこと、悲しいことなど、さまざまなことを経験していく…。それは子どもたちの想像力を養い、豊かな心を育むことになります。参加している子ども、親同士仲良くなりつつ「おはなしのへや」で、おはなしや絵本の世界を楽しんでみませんか。

本紙9ページの図書館だよりに開催日時などを掲載しています。



布や刺繍で表現された、見ていだけでワクワクする絵、布の優しい感触、そして手作りのぬくもり…。さまざまな人に手に取って、読んで感じてもらえる、それが「布絵本」のいいところ。

布絵本

見て、さわって、あたたかい気持ちになれる…手作り絵本。

もともと布絵本は、視覚に障がいがある子ども向けの「さわる絵本」として作られるようになりました。

絵本の絵の部分は、布地や刺繍で表現され、文字の部分には、墨字と点字がつけられています。

ひと針ひと針、大切に手作りされた布絵本は、あたたかみがあり、たくさん子どもたちに親しまれています。

障がいがある子どもでもない子ども、みんなが一緒に楽しめるUD(ユニバーサルデザイン)絵本といえます。

誰もが読める、布絵本。図書館でぜひ手に取ってご覧ください。



あたたかみある、数々の布絵本を生み出す図書館ボランティア「手作り絵本の会」の皆さん。皆で相談しあいながら、心を込めて手作りされています。





図書館利用カードの読み取り装置を設置。本の貸し出しの際、利用者と職員との接触機会を減らし、感染リスクを抑えています。



館内では、安心して利用できるよう座席の間隔を十分に空けており、また各所に消毒液を配置し、気軽に本に触れられるよう配慮しています。



**安心して、図書館を利用
いただくために**

新型コロナウイルス感染症の影響で、人々の生活の中に「感染対策」が強く根付いています。

その中で図書館では、館内での感染リスクを抑えるためにさまざまな対策を積み重ねており、町内、町外を問わず皆さんが安心して、気軽に来ただけよう努めています。

お知らせ

図書消毒機を増設しました

導入以来、大人気の図書消毒機を、図書館カウンターそばに1台増設しました。



機械の中に本を開いて入れるだけで簡単に本の消毒ができますので、ぜひご利用ください！

取材を終えて

今回の取材に協力いただいた、インターンシップ実習生の川村菜月さんから、図書館で実際に働いている職員たちの話を聞いて思ったこと、感じたことを話していただきました。



図書館の職員への取材。興味深い内容もあって、気負わずお話ができました。

このまわりの図書館が皆に利用されるのはなぜか
：取材を通して
知った「職員の見えない努力の数々」
それが何よりの理由だと思
います。



廃棄本を持ち帰れるミニ古本市。古い本も無駄にしない、図書館の思いを感じます。

他にも、例えば「おはなし会」では、事前に知って来た人だけでなく、たまたま居合わせた人たちも参加してよりにぎわっていると聞いて「この図書館はイベントの有無に関係なく、普段から利用している人が多い場所なんだ」とも感じました。

私も大学で、勉強や読書にお世話になっている「図書館」。今回の実習では、田原本町の図書館取材し、職員からお話を聞きました。



その中で、子どもを安全に移動させられるカードの設置、コロナ禍の中でもゆつくり読書できるようなスペースの確保、欲しい本を探しやすいよう本棚への並べ方を工夫するなど、私たちが普段何気なく本を借りている裏に、教えていただけて初めて気づくような工夫がたくさんありました。



図書館ホームページ

12月

○は休み

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

開館時間 午前9時30分～午後5時
(土曜日のみ午後6時30分まで)

わいわいタイム

毎週水曜日：午前9時30分～午後5時

毎週日曜日：午後1時～午後5時

問い合わせ ☎ 32-0262

イベント情報

子どもおはなし会

図書館の職員とボランティアによる楽しいお話がいっぱいです。

日時	対象
12月4日(土) 午後2時～2時30分	4歳以上
12月11日(土) 午後2時～2時20分	3～4歳
令和4年1月8日(土) 午後2時～2時30分	4歳以上

場所 おはなしのへや(申込不要)



磯城野高校のみなさんによるおはなし会

県立磯城野高等学校ヒューマンライフ科の皆さんによる楽しいおはなし会です。(申込不要)

日時 12月18日(土)
午後2時～2時30分

場所 おはなしのへや

対象 3歳から



ホームページメンテナンスのお知らせ

12月27日(月)は、メンテナンス作業のため、図書館のホームページを利用できません。

ご迷惑をお掛けしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

年末年始の休館日と長期貸出のお知らせ

年末年始の休館

12月27日(月)～1月4日(火)

長期貸出の実施期間

12月14日(火)～12月26日(日)

長期貸出の期間中は、おひとり15冊まで(視聴覚資料は2点のまま)、約3週間借りることができます。ぜひご利用ください!



今月の新刊

7.5グラムの奇跡

砥上裕将著/講談社

北見眼科医院の面接を受けた野宮恭一は、おらかな院長のもと視能訓練士として働き始め…。働き学びながら「見える」ことの大切さを実感し成長する青年の姿を描いた、心温まる連作短編集。



あかすの扉の鍵貸します

谷瑞恵著/集英社

封をしたい過去、あらぬ真実、果たされざる約束…。秘密の扉に委ねてみませんか? 火事で家族を失った朔実は、幻堂設計事務所「まぼろし堂」を訪れる。複雑な造りのその館には、時空を超えて潜めておきたい、さまざまな「人の歴史」が預けられていて…。



ミカエルの鼓動

柚月裕子著/文藝春秋

手術支援ロボット「ミカエル」を推進する心臓外科医・西條と、ドイツ帰りの天才医師・真木。難病の少年の治療をめくり対立する2人。そんな中、西條を慕っていた若手医師が自ら命を絶ち…。医療の在り方、命の意味を問う感動巨編。

